

令和 8 年 7 月 24 日

国土交通省関東地方整備局

千葉港湾事務所

令和 7 年度 優良工事等千葉港湾事務所長表彰について

～併せて、令和 7 年度の関東インフラ DX 大賞の授与を行います～

関東地方整備局千葉港湾事務所では、令和 7 年度に完成した工事、完了した業務の中で、特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者」について、「令和 7 年度優良工事等表彰式」を下記のとおり、執り行いますのでお知らせします。

また、併せて、建設業界全体の「生産性向上」及び「働き方改革」等につながる優れた取組を行った工事・業務について、関東インフラ DX 大賞として表彰いたします。

1. 日時 令和 8 年 7 月 27 日（月）11 時 00 分から
2. 場所 千葉港湾事務所 1 階 会議室
3. 表彰件数及び人数 優良下請企業 1 件、優秀下請技術者 1 名
優良業務 1 件、優秀技術者 1 名
若手・女性技術者 2 名
関東インフラ DX 大賞 1 件
4. 取材を希望される方は、別紙に基づき、電子メールにて申し込みください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ、千葉県政記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 千葉港湾事務所

電話：043-243-9172 メールアドレス：chiba-i83ab@mlit.go.jp

表彰の内容に関する事 副所長 佐藤（さとう）、工務課長 正木（まさき）

表彰式に関する事 副所長 黒木（くろき）、総務課長 伊藤（いとう）

令和7年度 優良工事等の表彰について

1. 概要

令和7年度に千葉港湾事務所で完成した工事及び完了した業務の中から、その工事及び業務への取り組みが優秀で他の模範となる工事等を選定し、当該企業及び技術者を表彰することにより建設における技術の向上及び円滑な事業推進に資することを目的とします。

2. 令和7年度優良工事等[千葉港湾事務所長表彰]

- ・優良下請企業 1件、優秀下請技術者 1名
- ・優良業務 1件、優秀技術者 1名
- ・若手・女性技術者 2名
- ・関東インフラDX大賞 1件

優良下請企業及び優秀下請技術者

工 事 名	工事場所 担当工種	優秀技術者名 【職 名】	業 者 名 代表者名 住 所
令和5年度 千葉港千葉中央地区岸壁(-9m)(改良)築造工事	千葉港 陸上地盤改良工	みやした かずや 宮下 和也 【主任技術者】	株式会社加藤建設 関東支店 支店長 小池 征昭 東京都江東区大島3-19-2

優良業務及び優秀技術者

業 務 名	優秀技術者名 【職 名】	業 者 名 代表者名 住 所
令和7年度 千葉港海岸船橋地区土質調査	ながさわ ゆきと 長沢 幸人 【管理技術者】	千葉エンジニアリング株式会社 代表取締役 番場 弘和 千葉県千葉市美浜区稲毛海岸2-1-3 1

若手・女性技術者

業 務 名	優秀技術者名 【職 名】	業 者 名 代表者名 住 所
令和6年度 千葉港海岸船橋地区船橋排水機場予備設計業務	ひらかわ こうせい 平川 孔星 【担当技術者】	株式会社ニュージェック 関東支店 支店長 石井 良尚 東京都江東区亀戸1-5-7
令和6年度 千葉港海岸船橋地区船橋排水機場予備設計業務	まつうら あゆみ 松浦 亜由美 【担当技術者】	株式会社ニュージェック 関東支店 支店長 石井 良尚 東京都江東区亀戸1-5-7

関東インフラDX大賞

業 務 名	業 者 名 代表者名 住 所
令和7年度 千葉港海岸船橋地区湊護岸・湊町胸壁実施設計業務	株式会社ニュージェック 関東支店 支店長 石井 良尚 東京都江東区亀戸1-5-7

3. 優良工事等の概要及び表彰理由[千葉港湾事務所長表彰](参考資料参照)

4. 表彰式

表彰式は、優良工事受賞社等が出席し、千葉港湾事務所長から表彰状が授与されます。

5. 取材について

- ・当日の取材は可能です。
- ・カメラ撮り等は、式の進行の妨げにならないようにお願いします。
- ・当日、会場受付にて名刺をお渡しくださるようお願いいたします。

優良下請企業及び優秀下請技術者 千葉港湾事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 元請業者名	わかちく・ほんまとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 若築・本間特定建設工事共同企業体		
ふりがな 下請業者名	かぶしきがいしゃかとうけんせつ かんとうしてん 株式会社加藤建設 関東支店		
下請工事種別	陸上地盤改良工		
ふりがな 下請代表者名	こいけ まさあき 小池 征昭		
ふりがな 技術者名	みやした かずや 宮下 和也	職種	主任技術者
ふりがな 工事名	れいわ5ねんど ちばこうちばちゅうおうちくがんぺき-9mかいりょうちくぞうこうじ 令和5年度 千葉港千葉中央地区岸壁(-9m)(改良)築造工事		
下請工事概要	千葉港千葉中央地区岸壁(-9m)の陸上地盤改良工のうち、中層混合処理工を施工するものである。		
表彰理由	中層混合処理工の施工にあたっては、既設タイロッドに損傷を与えないよう十分留意しつつ、均質な改良を行うための確実な施工が求められる。当該下請業者においては、ICT地盤改良機を使用し、改良範囲や改良深度を可視化することで優れた施工を実現し、既設タイロッドを損傷させることなく確実な施工を行ったため、表彰する。		

優良業務及び優秀技術者 千葉港湾事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	ちばエンジニアリングかぶしがいいしゃ 千葉エンジニアリング株式会社		
ふりがな 技術者名	ながさわ ゆきと 長沢 幸人	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	れいわ7ねんど ちばこうかいがんとふなばしちくどしつちようさ 令和7年度 千葉港海岸船橋地区土質調査		
履行期限	(自) 令和7年4月21日 (至) 令和7年9月26日		
表彰理由	本業務は、千葉港海岸船橋地区の設計に必要な資料を得るために実施するものである。本業務の遂行にあつては、スパッド台船を用いて調査を実施するため、調査期間中は存置となることから近くを航行する船舶・漁船への配慮が必要である。関係機関への説明にあつては、調査場所を明示した説明資料を作成して分かり易く纏めて説明を行い、夜間でもスパッド台船が視認できるよう、標識灯やレーダーリフレクターを設置する等、航行する船舶・漁船に対する対応を行った。 また、土質調査結果においては構造設計に必要な強度定数等の設定根拠を含めた妥当性をグラフ化による見える化や、土層区分・基板層の考え方を既往調査成果と整合を図るなど調査結果解析に取り組んだ。想定地質断面図においては、今回のデータと共にこれまで過年度に実施した土質調査結果を取り入れて3次元モデルを作成し、護岸設計に理解しやすい資料の作成がなされた。 本業務の受注者は、業務対象箇所の現地状況を十分に把握し、豊富な知識と十分な技術力により品質の高い成果をとりまとめ、当該業務の目的を十分に満足できる成果であったため、表彰する。		

若手・女性技術者 千葉港湾事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしがいいしやニュージェック かんとうしてん 株式会社ニュージェック 関東支店		
ふりがな 技術者名	ひらかわ こうせい 平川 孔星	職種	担当技術者
ふりがな 業務名	れいわ6ねんど ちばこうかいがんふなばしちくはいすいきじょうよびせつけいぎょうむ 令和6年度 千葉港海岸船橋地区船橋排水機場予備設計業務		
履行期限	(自) 令和6年8月2日 (至) 令和8年2月20日		
表彰理由	本業務は、第1段階として既設排水機場の代替施設となる排水量18m ³ /sの能力を持つ先行部排水機場を整備した後に、既設排水機場エリアに、既設排水機場撤去後に、排水量31m ³ /sの能力を持つ増設部排水機場を、先行部と一体構造として整備するという内容であると共に、整備期間において現在の排水量18m ³ /sの排水能力と防潮ラインとしての施設の機能を維持するという制約条件を有しているため、複雑な整備手順を踏まえた難易度の高い設計内容となるが、本業務の担当技術者は基本事項の検討、耐震設計、施工計画検討、概算工事費検討を遂行し、業務を適切な内容を持って、履行期間内での業務完了に努めたため、表彰する。		

ふりがな 会社名	かぶしがいいしやニュージェック かんとうしてん 株式会社ニュージェック 関東支店		
ふりがな 技術者名	まつうら あゆみ 松浦 亜由美	職種	担当技術者
ふりがな 業務名	れいわ6ねんど ちばこうかいがんふなばしちくはいすいきじょうよびせつけいぎょうむ 令和6年度 千葉港海岸船橋地区船橋排水機場予備設計業務		
履行期限	(自) 令和6年8月2日 (至) 令和8年2月20日		
表彰理由	本業務は、第1段階として既設排水機場の代替施設となる排水量18m ³ /sの能力を持つ先行部排水機場を整備した後に、既設排水機場エリアに、既設排水機場撤去後に、排水量31m ³ /sの能力を持つ増設部排水機場を、先行部と一体構造として整備するという内容であると共に、整備期間において現在の排水量18m ³ /sの排水能力と防潮ラインとしての施設の機能を維持するという制約条件を有しているため、複雑な整備手順を踏まえた難易度の高い設計内容となるが、本業務の担当技術者は責任を持って本業務の設計図、協議資料、パースの作成を遂行し、業務を適切な内容を持って、履行期間内での完了に努めたため、表彰する。		

関東インフラDX大賞 表彰理由書

工事名・業務名	令和7年度 千葉港海岸船橋地区湊護岸・湊町胸壁実施設計業務
受注者	株式会社ニュージェック 関東支店
発注者	千葉港湾事務所

工事・業務概要
本業務は、千葉港海岸船橋地区の湊護岸、湊町胸壁に対して、基本設計で決定された重力式の改良断面の実施設計を行ったものである。当該施設の前面は漁業活動に利用されている物揚場で、施設前面には倉庫、石油タンク、コンテナ、電柱等の支障物が多数あり、背後は生活道路や民家に隣接していた。このように施設周辺は狭隘であるとともに、漁業活動や一般生活で継続的に利用されており、施工および設計において制約条件が多く、測量や関係者調整が困難な場所であった。 本業務では、これらの課題に対応するため、3次元点群計測や座標計測など複数技術を組み合わせて計測を行い、計測データに基づいて現況CIMモデルの作成、測量図面の作成を行った。また、3次元と2次元の相互確認、干渉チェックを行いながら設計や施工検討を行い、最終的に施工計画モデルの作成を行った。さらに、後工程や維持管理での活用を見据え、ひび割れ状況写真や実施設計結果（配筋図等）をCIMモデル上にリンク付けし、情報基盤としてのCIMモデルの構築を試みた。 本検討ではDX技術を設計に活かし作業量の低減や完成・施工イメージの共有ができた。今後は関係者協議や維持管理への活用が期待される。
表彰理由
<有効性> 本取組では、3次元計測技術およびCIMを活用し、点群データに基づく現況3次元モデルを構築した。倉庫群、石油タンク、コンテナ、電柱・電線等が密集する狭隘対象箇所において、制約条件をCIMモデル上に一元的に可視化・共有することが可能となった。その結果、現地踏査を基本設計時の約5回から2回へ低減するとともに、点群データを用いた縦断面・横断面作成により、現地作業期間を従来の約1週間から2日程度に短縮した。縦横断面図が追加で必要となった場合も、追加の現地計測を要さず対応できた。さらに、設計段階で3次元モデルを用いた干渉チェックや施工ステップの検討を行うことで、本業務内の手戻りを抑制するとともに、受発注者間のイメージ共有を円滑化した。これにより、施工段階における課題の事前把握が可能となり、将来的な再検討の抑制にも寄与するほか、工事発注や打合せ時の説明資料作成および打合せ時間の削減も図られる。 <先進性> 本取組では、①各工程の目的に応じて異なるDX技術を適切に組合せ、設計実務と確実に連携した点と、②後工程や維持管理を見据えた情報基盤としてのCIMモデルを構築した点に先進性がある。 ①について、三次元計測では通常箇所に定点型、狭隘箇所にハンディ型の機器を使い分け、効率性と精度を両立した。支障物のモデル化では性質や用途に応じてソリッドモデルとメッシュモデルを使い分け、モデル化要件を満たしつつデータ容量と作業時間を大幅に低減した（約3GB→300MB、約3日→数時間）。容量低減により汎用PCでの操作が可能となり、関係者協議での活用も促進される。また、既設胸壁流用に伴い重要な既設目地を高精度GPS端末LRTK（NETIS申請中）で計測し設計図面へ反映した点、3次元モデルと2次元図面を連携した点も評価できる。 ②については、単なる3次元モデル構築にとどまらず、設計結果や写真のデータ蓄積を行うことで、情報基盤としてのCIMモデルを構築した。 <波及性> 海岸保全施設は、地域生活や企業活動等に隣接することが多く、狭隘かつ制約条件の多い環境下で計画・設計を行う事例が少なくない。本取組のように、点群取得から3次元モデル構築、干渉チェック、設計・施工検討、関係者協議の一連で行う手法は、同様の条件を有する他事業への展開も可能であると考えられ、パッケージ化による波及効果が期待できる。 また、設計成果（配筋図、差筋構造図）や既設目地、ひび割れ等の写真情報を3次元モデルにリンク付けする試みは、後工程や維持管理段階での情報活用を見据えたものであり、インフラDXの浸透に資する取組であるとする。設計段階で蓄積した情報を後工程に引き継ぐことで、将来的な資料探索や情報収集の効率化が期待できる。